



一般社団法人京すずめ文化観光研究所
(旧 遊悠舎京すずめ)

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町680-1
第八長谷ビル 2階

川端康成生誕120周年記念行事
第二回京すずめ大学校
2019年6月15日(土) 京すずめ事務所
13:30—16:30



Kyotosuzume Culture and Tourism Institute

(Former : Yuyusha-Kyo-suzume)

680-1 8th Hase-bldg. 2F BUKOJISAGARU, KARASUMADORI,
SHIMOGYOKU, KYOTO-SHI, 600-8413 JAPAN

Yasunari Kawabata 120th Birthday Anniversary Event
The second Kyo-Suzume college
15th June .2019
am 13:30—16:30



目次

川端康成先生生誕120周年を記念して

川端康成先生と京都

1. 川端康成先生生誕129周年をお祝いして

土居好江

映画「古都」制作の経緯と完成まで

「京都への恋文」公募事業について

2. 絵本京都昔ばなし)

大谷正美

おくどさんサミットの冊子販売について

京すずめの活動

3. 出演者の声

4. 映画「古都」について

5. 懇談

京すずめ活動報告

2018年の活動報告

1. 2018年3月スペインで4講座の京すずめ大学校開催(日本・スペイン国交樹立150年記念日本セミナー)
2. 日本経済新聞の文化欄におくどさんの記事を執筆 H30年4月23日
3. 中国遼寧省瀋陽市史跡公園の調査
4. 京すずめ文化観光研究所HPに情報掲載
 - A) 運用開始
 - B) おくどさんVol.1、Vol.2、Vol.3掲載
 - C) 個人会員(研究部会会員含む)・賛助会員を募集中
 - D) 法人会員 協賛者・協賛企業募集
5. 11月3日(土)京すずめ文化観光研究所お披露目会
6. 私の京都新聞評に執筆 H30年12月9日
7. 第一回おくどさんサミット開催 H30年12月16日

2019年の活動報告

1. 第一回おくどさんサミット H30年12月16日 関連の冊子発行
2. 第三回京都への恋文公募の開始 2019年3月1日～2019年8月31日
3. 京すずめ大学校
 1. 第一回京すずめ大学校 5月12日（日） 黄櫨染 嵐山祐齋亭
 2. 第二回京すずめ大学校 6月15日（土） 川端康成生誕120周年記念行事 京すずめ事務所
4. 会員様向けメルマガの発行・HPでBlogの発行
 - A) 個人会員（研究部会会員含む）・賛助会員を募集中
 - B) 法人会員 協賛者・協賛企業募集
5. 私の京都新聞評に執筆 ～2019年5月12日 6回を執筆

日経新聞に執筆

- 2018年4月23日 日本経済新聞
- 土居好江理事長が日本経済新聞の文化欄におくどさんの記事を掲載

文化

近代まで普通の家で、土間にかまどを設け、炊きにかけてきた。火の炊きや、京都で「おくどさん」を呼ぶのは敬意と親しみを込めて「おくどさん」と呼ぶ。京文化を発信する私はおくどさんをおとくさんと呼ぶことに感じ入り、約10年前に料理人や製作者と研究会を立ち上げ、調査や復興に奔走してきた。京都に生まれ育った私は結婚後に退職し、30代で子育てと介護を同時にこなしていた。多忙な日々は人生観が変わり、何



おくどさんには火の神の力を宿すと信じられている

「おくどさん」を訪ねて

◇京都の伝統と結びついた、かまど文化の研究に奔走◇

土居 好江



は使っていないと断られたが、補修の職人を連れ立って許しを得たのが研究の出発点になった。

かまどの起源には諸説あり、古代まで遡るようだが、中世の文献には、今も古い民家の土間で見られる土まじゅう式のものも描かれている。稲作地域ではわらや木切れを燃やし、灰を肥料にしてきた。一方、市街地では

薪や炭を燃料にし、かまどの形も異なる。粘土造りが多いが、明治以降にレンガ造りやタイル張りのかまどが登場し、煙突が設置された。時代が下るにつれ、1軒に設置されるかまどは3個、5個と増え、利便性が向上していく。大正期に都市部でガスの調理器や炊飯器が普及し、次第に農村部でもなくなってきた。

京都で現役のおくどさんを探したが、行政には調査資料がないとのこと。建築物ではなく道具なので、研究も乏しい。だが手当たり次第につてをたじると、老舗の料亭やすし店、和菓子店など

か地元に戻返したいと勉強し直す中で、庶民の視点から京都を見つめてみよと思に至った。老舗の店主や職人を訪ね歩き、脈々と受け継がれてきた伝統文化を継がれてきた伝統文化を継がれてきた伝統文化を継がれてきた伝統文化を

でおくどさんを取り上げ使われず、別に日常生活用のキッチンがあった。西京区の民家で国の登録文化財の山口家住宅・香居にもつくおくどさんが並んでいると聞き、使いたいと頼み込んだ。50年

に残っていた。土人形で裝飾のおくどさんの周りには神柱の火よけのお札が貼られ、火難防止に御利益があるという布袋さんの土人形が飾られる。布袋さんは7体になるまで毎年増やす。家に不幸があると、それまで集めたの寺社に奉納し、最初からまつという。そうした風習が興味深々、2009年におくどさん研究会を立ち上げた。

各地を調べていったが、台所不足を踏み入れるで最初はためられなかった。意義を説き、何程もお願いして協力を請うた。北山杉の里でもある中川地区では集落の約150軒にほとんど同じ構造のタイル張りのおくどさんが残っていた。中川の冬の厳しい気象条件や燃料に配慮し、地域の職人が工夫したのである。

二条城でおくどさんを復元しようと計画したこともある。資料が足りず断念したが、全国の城の台所を調べた。図面が

残っていた松本城では直径80センチと60センチの釜を使い、いたと推測した。小さい釜なら約200合(約30リットル)の米が炊けたはずだ。

国際的な交流も視野内外のかまどの調査にも出向いた。北日本で、はかつてかまどが普及したが、暖房用や照明用として囲炉裏が再び主流になった。関東近郊は七輪を多用したので、1軒に5個かまどの数は西日本に比べて少ないようだ。海外では中国の特に東北で強い火力のいる料理と暖房を兼ね、いまだにかまどを新設するレストランが少なくない。

研究は2年前から12月中旬に「おくどさんウィーク」を定め、土鍋で炊いたご飯を食べるなど、火に感謝するイベントを開催している。おくどさんで炊くと、焦がさないようにと火加減を調整する必要がある。忍耐や集中力が鍛えられ、食育にもつながる。

かまどに関わる国内各地の団体と情報交換を始め、今後連携して「おくどさんサミット」を開く構想を練っている。中国、アジア圏まで一緒になれば、おくどさんで国際的な文化交流ができる夢は広がる。(よい・光研究所理事長)

京都新聞執筆記事

- 2018年12月9日 京都新聞
- 土居好江理事長が京都新聞の私の京都新聞評に入山豆腐店と平野屋のおくどさんを含んだ記事を掲載

私の京都新聞評

土居 好江



川井家住宅(中京区西ノ京)が無くなったことを記事(11月27日朝刊)、社会面)で知った。京都の宝である町家が姿を消し、もう室町時代に建てられたとされる建物を元に戻すことはできない。本当に残念である。一方で、所有者の苦悩にも思いが及ぶ。

日本人は侘び寂びの美意識をもち、経年変化にも美を見出した。京都市民は365日、毎日山を見て暮らしているから、自然の変化に敏感だ。しかし、その山もビル

に取って代わっているから当たり前と、伝統を死守している。400年間、おくどさんを使い続けている鮎茶屋「平野屋」(右京区)も同様だ。さまざまの面で大変革が起こり、「真の豊かきとは」が問われる今こそ、「このまちを良くする」には個人で何ができるのか。まずはお互いの価値を認め合って守り合っていくことが大切ではないだろうか。

今年(明治維新一五〇年)首都が東京へ移ったから、京都は肩の力を抜きはじめた。しかし、最近京都人気はうなぎ登りで、メディア

観光客・住民 共有できる紙面を

の間からちょっと見えるような状況で、「山の見えないまちは京都ではない」と川端康成は語ったが、一日の軒の町家が壊されていることが当たり前の毎日。古いものが当たり前の京都には落とし穴がある。古いから価値があるという半面、古いものが当たり前だから価値がないという二つの異なる考えが存在する。

2000年、おくどさん(伝統的な製法により豆腐をつくる入山豆腐店(上京区)の店主)「毎日使

IAに取り上げ続けられている京都の魅力に底力を感じる。

重層的な歴史文化で成り立つ京都の役割は他市とは異なることを信じている。京都新聞も当然、他紙とは異なる役割があるはずだ。今こそ、京都ならではの哲学を伴った編集方針を打ち出し、京都の文化との触れ合い方や、観光の質を上げる過程に方等を提案する紙面づくりを期待したい。更に京都の文化や魅力を語り継ぎ発信して欲しい。

観光地の混雑、観光客の分散化

等に関する記事が目立つ。観光を生業とする人も多い京都で、観光客が増えることは良い悪いの両面がある。悪いことばかりが紙面に取り上げられるのが気になる。11月25、26日に朝刊に連載された『公書』に臨む「地域・総合面」での「観光公害」という言葉は観光客に対して失礼ではないか。加害者と被害者の関係で捉え、両者が対立するような言葉は、京都では使いたくない。言葉の背景に愛がない。

観光客と住民が共有できるような紙面をつくり、観光客情報も過去のデータから割り出し、入浴客に情報を提供してほしい。全国に先駆けて京都新聞が観光に本気で向き合い、京都ならではのモデルケースを構築されることを望む。

(京すずめ文化観光研究所理事長) 土居さんの担当は6回、次回は1月13日に掲載します。

どい・みえ 京都市生まれ。大学時代から京都の案内を行う。2001年にNPOを立ち上げ、以後、暮らしの視点に重きを置き、京都ならではのさまざまな文化を発信する。

顧問のご紹介 Introduce of advisors

- 井戸智樹 Tomoki Ido

歴史街道推進協議会(元事務局長)、世界文化遺産地域連携会議お世話役、京すずめ顧問

- 井上章一 Shoichi Inoue

国際日本文化研究センター教授 風俗史、意匠、近代日本文化史
芸術選奨文部大臣賞、サントリー学芸賞受賞、著書多数、
2018年より京すずめ顧問、第3回京都への恋文審査委員長

- 奥田正叡 Shoei Okuda

常照寺住職、京すずめ顧問

- 齋藤 修 Osamu Saito

京都新聞社総合アドバイザー(元京都新聞社代表取締役)、京都市社会教育委員会議議長、京すずめ顧問

(アイウエオ順)

2019年の活動計画

- 第二回おくどさんサミット
 - 2019年12月22日（日）・実施場所は未定
- 冊子vol.3発行
 - おくどさん調査のまとめ
 - 2018年度活動内容
- 京都への恋文
 - 募集期間 3月1日～8月31日
 - 表彰式11月？
- トイレ未来塾
- HPからの配信の充実
- 京すずめ大学校
 - 3月、6月、9月の予定、詳細はHPから連絡

HP

Kyo-Suzume 京すずめ

URL : <https://kyosuzume.or.jp/>

最近のアクセス数1,500/11月 470/日

mial : hp@kyosuzume.or.jp

京すずめ個人会員・法人会員登録のお願い

1. 京すずめの個人会員・賛助会員は、京すずめ大学校等の行事、研究部会行事に参加いただけます。年会費（個人会員：¥30,000、個人賛助会員：¥50,000）の振込と登録フォーマットを送信
 - A) 今回、2019年3月末までに登録いただくと2020年3月までの年会費になります。
 - B) 継続会員の皆様は、2019年度分（2019年4月～2020年3月）は2019年3月末日までに入金をお願いします。

2. 法人会員はプラチナスポンサー、ゴールドスポンサー、シルバースポンサー、ブロンズスポンサーに登録の企業は、法人会員対応になります。（¥600,000、¥300,000、¥200,000、¥100,000・・・詳細は法人会員規定）
 - A) 所属の社員の皆様は、京すずめ会員と同資格になります。
 - B) 契約書を用意しております。

法人会員の状況

Current Sponsorship & Advertisement company

法人会員掲載要請をお待ちしております。

京すずめHPで貴社をアピールしていただけます。

1. 法人会員の状況

A) 株式会社キングアソシエイツ (プラチナスポンサー)



京すずめ文化観光研究所ホームページ



- ・ 個人会員協賛
- ・ 法人会員協賛

京すずめHP
一般サイト
General site
日本語Japanese
英語English
中国語Chinese

京すずめ
個人会員
協賛会員
(会員・研究部会)

京すずめクーポン
Premium
Gold
Silver
Bronze

京すずめ法人会員
協賛企業
Premium
Gold
Silver
Bronze

Skip

協賛企業HP

クーポン券 4種類

京すずめクーポン
Kyo-Suzume Coupon



Copyright © 一般社団法人京すずめ文化観光研究所 All Rights Reserved.

京すずめクーポン
Premium
Gold
Silver
Bronze

京すずめ文化観光研究所

Kyo-Suzume Culture and Tourism

〒600 - 8413

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町680-1 第8長谷ビル2階

2F The 8th Hase bldg, 680-1 Omandokoro cho, Bukkojisagaru

Karasumadori, Shimogyo-ku, Kyoto, 600-8413 Japan

電話 +81 070-6500-4164 FAX +81 075-741-6598



1. 購入・課金
2. イベント参加
A) 体験学習
3. 飲食
A) クーポンを使っての
飲食
4. 買い物
A) クーポンを使用した
お買い物
B) 団体料金での参拝
C) Goods購入

協賛企業は事業アピールを京すずめHPからリンク出来る。クーポン購入者はお得なクーポンを使ってのイベントへの参加・飲食・買物がお得に出来る。

Coupon クーポンについて

閲覧者
訪問者



応募者



③ Visit with Coupon

④ Get experience lesson or Get goods by good price or have good meal

Apply to Kyo-suzume
with entry fee

京都への恋文

京すずめHP

① Purchase

⑤ Payment

② Issue coupon

契約

京すずめクーポン
Kyo-Suzume Coupon



京すずめの文化観光研究所
Kyo-Suzume Culture and Tourism
〒600-8113
京都市下京区船丸通北寺下町大徳寺町600-1 船丸通ビル2階
2F The 6th Floor Bldg. 600-1 Chuanmaru-cho, Bishokanmachi
Karasumadori, Shimogyo-ku, Kyoto, 600-8113 Japan
電話 +81 679-6399-4164 FAX +81 675-741-6398


Copyright © 一般社団法人京すずめの文化観光研究所 All Rights Reserved.

協賛企業
Sponsors



京すずめ文化観光研究所 保有の商標 (Right of trade mark)

	<p>Logo</p>
	<p>第9類 砂時計</p> <p>第32類 ビール・ミネラルウオータ</p> <p>第33類 アルコール飲料</p>

<p>京 す ず め</p>	<p>Kyo-Suzume</p> <p>京すずめ</p>	
<p>第41類 教育・娯楽</p> <p>第44類 医療・美容・農業・林業</p>		

スローガン Slogan

あなたの知らない京都が分かる。

暮らしの文化が息づくまち京都

京すずめが承ります。

1. 京都の内外から、京都の嫌いな人も好きな人もそれなりの気持ちを込めて京都への恋文に想いを託す。(京都への恋文公募事業)
2. 1074年間に培った暮らしの文化を後世に遺していく。HPで配信
3. 東京に遷都して150年が過ぎても残しておきたい事象を伝えていきたい。
4. 京すずめの取組を継続できるシステムの構築
5. 知ってはる！・会員・研究部会：HPで配信

一般社団法人京すずめ文化観光研究所

Kyo-suzume C & T

1. NPO法人遊悠舎きょうすずめから一般社団法人京すずめ文化観光研究所に移行
 - A) 移行目的は、継続して維持できる体制を確立して、引続き口伝として後世に伝えておきたい文化を残していく事
 - B) 京都に来られる旅人に京都の本来の魅力、知られていない訪問エリア、京都の精神(こころ)、口伝による歴史、食の歴史を発信する。
 - C) 京すずめ大学校を通じて
 - D) 京すずめ会員・研究会員の募集
 - E) 京都への恋文公募事業の定着化
 - F) 協賛企業とクーポンを通じて、体験学習・飲食・Goods販売等の事業推進

京すずめ会員

知ってはる？ Do you know Kyoto?

1. あなたの知らない京都の観光 Tourism
2. あなたの知らない京都の歴史 History
3. あなたの知らない京都の食 Food
4. 知って得する暮らしの文化

京すずめ研究部会

1. 京都愛物語

A) 京都を愛した文人先人の言葉 川端康成先生の『古都』を歩く 京都への恋文

2. 京都初物語

A) 日本初の発明・日本初の企業等

3. 京都活物語

A) 1074年間の首都・京都活力源は何だったのか→未来を探る京都老舗物語・石田梅岩の石門心学

4. おくどさん研究会

A) HPに情報をアップ

B) おくどさんサミット 平野屋 2018年12月16日(日)11:00～14:00

5. トイレ未来塾

A) HPに情報をアップ

B) 小冊子を作成予定

感谢您的观看

Thank you for your viewing

Danke für Ihre Aufmerksamkeit

ご清聴ありがとうございました